だより

2012年(平成24年)8月1日 第5号

平成24年

6月定例会

議会だより編集委員会 $\mp 755 - 8601$ 宇部市常盤町一丁目7番1号 宇部市議会事務局

☎34−8812 **☎**31−4678



つとして鮎の稚魚を放流されました。一日ガス水道局長、水道モニターの皆さんが水道週間の行事の一6月1日、小野湖上流の宇内橋で、小野保育園の園児、野村千晶

友好都市締結20周年記念

宇部市議会議長 孝治 杉山

威海市との友好都市締結20周 年にあたり、これを祝賀すると ともに、さらなる友好を深める ため、宇部市訪問団に参加して 4月18日から22日にかけて中国、 威海市を訪問しましたが、その 所感の一端を述べてみます。

今回の訪問で特筆すべきは、 流を進めるには、行政の役割も 切にして、行政として今まで培しいと考えています。

20周年を契機に、特に経済分野 :: に力を入れる旨の友好都市交流 … 再確認書を取り交わしたことに あります。翌日には、企業訪問、 両市の産業紹介や企業間の交流 等ビジネスフォーラム日を設け て交流が図られました。以前か ら、経済交流への取り組みはな されてきましたが、人材交流か ら貿易あるいは立地へと経済交

威海市を訪問して思うこと

より一層重要になってくるもの…ってきた取り組みを基に積極的 と思います。

今回の訪問を契機に、改めて 相手方のニーズや宇部地域の特 徴、状況に見合った個々のメニ ューを提供するなど、関係機関 や企業等と密接に連携した新し い仕掛け、仕組みも必要でしょ う。基本的には、これまでの20 年という友好の経緯や歴史を大

に橋渡しや支援の役割を担い、 情報の収集・提供、シーズの掘 り起こしからニーズの結実へと 努力をする。小さい可能性でも 一つ一つ地道に積み上げていけ ば良い結果に繋がると思いま す。

今後とも、さらなる経済交流 へ発展するよう支援していきた

市議会議決結果報告

平成24年6月(第2回)市議会定例会は、6月7日に会期を14日間として開会し、20日に閉会しました。議決結果は次のとおりです。

番号	件名	付託先	結果	備考
議案第52号	平成24年度宇部市一般会計補正予算(第1回)	総務財政	可決	
議案第53号	宇部市印鑑の登録及び証明に関する条例中一部改正の件	総務財政	可決	
議案第54号	宇部市税賦課徴収条例中一部改正の件	総務財政	可決	
議案第55号	宇部市出張所設置条例中一部改正の件	文教民生	可決	
議案第56号	宇部市空き缶等のポイ捨て、飼い犬等のふん害及び落書きの防止並びに公共の場所 における喫煙のマナーの向上に関する条例制定の件	文教民生	可決	
議案第57号	宇部市空き家等の適正管理に関する条例制定の件	文教民生	可決	
議案第58号	案第58号 宇部市心身障害者福祉手当支給条例中一部改正の件			
議案第59号	工事請負契約締結の件(厚南小学校屋内運動場改築(建築主体)工事)	文教民生	可決	
議案第60号	工事請負契約締結の件(常盤中学校屋内運動場改築(建築主体)工事)	文教民生	可決	
議案第61号	工事請負契約締結の件(藤山中学校屋内運動場改築(建築主体)工事)	文教民生	可決	
議案第62号	義案第62号 工事請負契約締結の件(西岐波団地建替(第11棟建築主体)工事)			
報告第 1号	専決処分を報告し、承認を求める件(平成23年度宇部市一般会計補正予算(第5回))	総務財政	承認	
報告第 2号	専決処分を報告し、承認を求める件(宇部市税賦課徴収条例の一部を改正する条例 (平成24年条例第24号))	総務財政	承認	
報告第 3号	専決処分を報告し、承認を求める件(宇部市都市計画税賦課徴収条例の一部を改正 する条例(平成24年条例第25号))	総務財政	承認	
諮問第 1号	人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求める件	—	承認	総合審議

一般質問

6月11日から13日までの3日間、21名の議員が市政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて、市長に質問を行いました。各議員の質問項目は次のとおりです。

なお、紙面の制約上大項目のみ記載しています。

1 宮本 輝男 (市民連合)

- ①沢波川の防潮水門、排水機場について
- ②宇部市内におけるJR宇部線の駅業務の無人 化について
- ③震災で発生した瓦れきの広域処理について
- ④原子力災害等における放射線の影響への取り組み

2 長谷川耕二 (公明党)

- ①「防災・減災ニューディール」の推進について
- ②建設産業の再生と発展のための取り組みに ついて
- ③[UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)]の今後のあり方について

3 兼広 三朗 (新政会)

- ①市制90周年関連事業について
- ②環境への取り組みについて
- ③新たな「在留管理制度」について

4 青木 晴子 (新政会)

①東日本大震災に伴う災害廃棄物(瓦れき)の 広域処理について

5 城美 暁 (新風会)

①本市の自治会組織について

6 安藤 巧 (公明党)

- ①児童・生徒の熱中症対策について
- ②保育園の危機管理(特に窓ガラスの飛散防止 対策)について

③カラーユニバーサルデザイン (CUD) の本市 への導入について

7 時田 洋輔 (日本共産党)

- ①職場のメンタルヘルス対策について
- ②真締川の治水について

8 岩村 誠 (新風会)

- ①小・中学校の図書館の充実について
- ②高潮等の避難対策について

9 高井 仁 (新風会)

- ①通学路の交通安全確保について
- ②学校給食調理場の状況と今後の整備(更新) 計画について

10 田中 文代 (新風会)

①中山間地域との交流促進について

11 射場 博義 (新風会)

- ①太陽光発電施設の誘致と宇部方式による市民共同発電事業創出について
- ②渡辺翁記念会館の使用料の見直しについて

12 荒川 憲幸(日本共産党)

- ①市営住宅家賃の徴収業務について
- ②河川管理道路の安全対策について
- ③常盤公園内「憩いの家」の整備について

13 岡本 公一(日本共産党)

- ①介護保険の生活援助について
- ②小規模修繕工事等契約希望者登録制度について

14 山下 憲章 (新政会)

- ①災害に強いまちづくりについて
- ②宇部港の活性化について
- ③常盤公園について

④東部浄化センターでの消化ガス発電について⑤宇部市営バスについて

15 新城 寛徳 (公明党)

- ①障害者の就労支援と雇用促進について
- ②通学路の安全対策について
- ③ICT教育の現状と今後の取り組みについて

16 猶 克実 (清志会)

- ①宇部市の交通体系をどう発展させていくか
- ②個人情報を必要とする自治会活動などへは どのように対応されているか
- ③人口減少化社会を迎える宇部市の将来計画 について
- ④市役所建てかえについて
- ⑤災害時の垂直避難について

17 真鍋 恭子 (日本共産党)

- ①予防接種について
- ②学校体育館について

18 山下 節子 (清志会)

①職員に対する労務管理における法令遵守に ついて

19 唐津 正一 (新政会)

- ①市道岩鼻中野開作線 琴川橋新設に伴う整備 計画について
- ②災害時の避難場所の現状について
- ③街路樹の整備について

20 志賀 光法 (新政会)

- ①宇部市立小野中学校の適正配置について
- ②ケーブルテレビの区域外再送信について

21 村上 恵子 (公明党)

- ①学童保育の現状と今後の取り組みについて
- ②ブックスタートの導入について
- ③開交差点の改良について

常任委員会報告

総務財政 外国人登録法廃止、外国人住民も住民基本台帳に適用

6月議会において本委員会に付託された 議案は、補正予算1件、条例の改正2件、専 決処分の報告が3件、合計6件で、それぞれ 慎重に審議した結果、全会一致で可決・承 認されました。主な項目・内容は次のとお りです。

1.議案第52号一平成24年度宇部市一般会計補正予算(第1回)

補正額は226万円であり(補正後の予算 総額620億9,226万円)、歳出の主なもの は県事業制度の創設に伴う難聴児補聴器 給付扶助費の120万円があります。

2.議案第53号―宇部市印鑑の登録及び証明に関する条例中一部改正の件

住民基本台帳法の一部を改正する法律、出入国管理及び難民認定法、日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律が平成21年7月15日に公布され、その大半が平成24年7月9日から施行されることに伴い、外国

人住民も住民基本台帳法の適用対象となること、また、新たな在留管理制度の導入によって外国人登録法が廃止されることにもとづくものです。

3.議案第54号—宇部市税賦課徴収条例中— 部改正の件

地方税法の一部改正等に伴い、個人市 民税の寄附金税額控除の対象となる寄附 金を指定するものと、年金所得者の申告 手続の簡素化の観点から、公的年金支払 報告書に寡婦(寡夫)の記載を行うことと なったことに伴い、寡婦(寡夫)控除を受 けようとする場合の申告書の提出を不要 とするものです。

4.報告第1号―専決処分を報告し、承認を 求める件(平成23年度宇部市一般会計補 正予算(第5回))

平成23年度宇部市一般会計補正予算 (第4回)の提出後、本年3月30日までに収 入された寄附金220万9千円を財源とする 積立金や助成金等を補正したもので、主 なものは次のとおりです。

- ・復興支援うべ活動費助成金……26万円
- ・常盤公園ときめき基金積立金……15万円
- ・第24回UBEビエンナーレ実物制作
- 作品購入費 ………150万円

5.報告第2号―専決処分を報告し、承認を 求める件(宇部市税賦課徴収条例の一部 を改正する条例(平成24年条例第24号))

地方税法の一部改正等に伴い、個人市 民税の東日本大震災に係る被災居住用財 産の敷地にかかる譲渡期限の延長の特例 の新設、固定資産税の平成24年度から26 年度までの税負担の調整措置等です。

6.報告第3号―専決処分を報告し、承認を 求める件(宇部市都市計画税賦課徴収条 例の一部を改正する条例(平成24年条例 第25号))

地方税法の一部改正に伴う条文の修正です。

文教民生 「ポイ捨て等防止条例」などを制定

本委員会では「宇部市空き缶等のポイ捨 て、飼い犬等のふん害及び落書きの防止並 びに公共の場所における喫煙のマナーの向 上に関する条例(以下「ポイ捨て等防止条 例」)制定」、「宇部市空き家等の適正管理に 関する条例制定」、「工事請負契約締結の件 (常盤中学校屋内運動場改築(建築主体)工 事)」など7議案を審査し、3件を全会一致で、 4件を賛成多数で可決しました。

主な質疑の内容は次のとおりです。

○ポイ捨て等防止条例制定の件

~市民の良好な生活環境を確保するため、条例を制定し、空き缶等のポイ捨て、飼い犬等のふん害及び落書きの防止並びに公共の場所における喫煙のマナーの向上に関し必要な事項を定め、市、市民等、事業者及び占有者等が協働して地域の環境美化の推進等を図ります~

質疑 小中学校等の学校教育現場への周知 について

答弁 教育委員会を通じて、児童生徒への 周知徹底を図ります。

以上のような質疑の後、委員から、第 16条の過料を削除する修正案が提案され、修正案について、過料は、監視社会や人間関係のひずみ等を招く可能性がある。また、本条例の趣旨は、罰則を科すことが目的ではなく、あくまで抑止効果や再発防止効果を期待していることから、過料を科すことは行き過ぎではないかと考えられるという提案説明がありました。

説明の後、次のとおり修正案に対する 質疑が行われました。

質疑 過料を削除した場合、人間社会のルールを侵す者に対し、抑止効果や実効性を発揮できますか。

答弁 監視社会に向かうような抑止効果は 本条例の趣旨ではありません。まずは、 十分な啓発や周知の徹底が重要です。

質疑の後、討論と採決が行われ、その 結果、修正案を賛成少数で否決し、原案 を賛成多数で可決しました。

なお、一部委員から、第16条の過料も 含めて、必要であれば随時条例の見直し を行い、より実効性が発揮できるよう努 められたい。また、よりよいまちづくり 推進のための啓発やPRの方法を検討す るとともに、罰則を科すことによる市民 間でのトラブル等に十分留意されたいと の要望がありました。

○宇部市空き家等の適正管理に関する条例制定の件

~市民の生活環境を保全し、及び安心で 安全なまちづくりを推進するため、空き 家等が放置され管理不全な状態とならな いよう、所有者等の責務を明らかにし、 適正な管理を図ります~

質疑 空き家等対策審議会を設置する趣旨 について

答弁 代執行に際し、本審議会を組織している各分野の専門家から代執行以外の手段、不動産の価値、公共に不利益を与え

る程度、防災上や法的な問題などの意見 を総合的に聞き取ることで、私有財産を より慎重に取り扱うことができると判断 し、設置するものです。

質疑 行政代執行法や建築基準法の規定がある中、あえて本条例を制定する理由について

答弁 行政の強い姿勢や意志を市民等に明確に示すことができるとともに、報道機関にも取り上げられることが予測されるため、大きな啓発効果が期待されます。

以上のような質疑の後、委員から、第11条の代執行を削除するなどの修正案が提案され、修正案について、本条例は、所有者等に管理不全な状態の解消を求めるものであり、代執行で空き家等を除去するためではないという条例の趣旨を踏まえると、安心で安全なまちづくりを推進する上では、代執行は必要ないと考えられるという提案説明が行われました。

説明の後、討論と採決が行われ、その 結果、修正案を賛成少数で否決し、原案 を賛成多数で可決しました。



常盤中学校屋内運動場完成予想図

産業建設 西岐波団地建て替え進む

議案第62号 工事請負契約締結の件 【西岐波団地建替(第11棟建築主体)工事】

以上1件について、付託されました産業 建設委員会の審査の概要及び結果は下記の とおりです。

この西岐波団地建替工事は、鉄筋コンクリート造4階建て32戸の市営住宅1棟を大字西岐波字萩原に今年度建設するものです。請負金額は2億6943万円で、日立建設・内平工業所共同企業体が受注する工事請負契約です。

本案の審査の過程で、建物自体の近隣の 騒音や結露対策はなされているのかとの質 疑がありましたが、平成14年度から徐々に 改善されているとのことでした。 以上質疑と討論の後、採決の結果、全会 一致をもって可決しました。

次に公園整備局から

UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)を 考える会から提出された、提言書について 報告がありました。

そのなかで、いろいろと協議がなされた 結果、宇部市ならではの貴重な財産を後世 に継承するとともに、『笑顔あふれる「元気 都市宇部」』創造の観点から、以下のことが 市長に提言されました。

今後のUBEビエンナーレ開催のスローガンとして「新たなスタート、世界一のビエンナーレに」を掲げ、宇部市民、彫刻家、

来宇者に向けてアピールするとともに、市 民総参加で世界に誇れるUBEビエンナー レとしての定着を図ることにより、UBE ビエンナーレのさらなる発展を図ることな どを盛り込んだ提言書が市長に提出された 旨の報告がありました。



前回の第24回UBEビエンナーレ(現代日本 彫刻展)会場風景

議会運営委員会 議会改革への取り組み

宇部市議会は、平成19年の一般選挙後、議会運営委員会において、議会改革に関する調査、検討を進めてきました。その結果を受け、本市議会では、議員定数を32人から4人減じて28人とすること、政務調査費の収支報告書に領収書等の証拠書類を添付すること、議会閉会中に招集される委員会の費用弁償を廃止すること、本会議を長期欠度した場合の議員報酬、期末手当を減額

することなどを決定しました。また、議員 定数の削減に伴う委員会審査の適正人数を 考慮して、平成23年5月から4つの常任委員 会を3つに変更しました。さらに、今年3月 の会派代表者会議では、今後も、議会運営 委員会において引き続き改革を進めていく ことが決定されたところです。

の費用弁償を廃止すること、本会議を長期 去る4月13日の議会運営委員会では、県 欠席した場合の議員報酬、期末手当を減額 内他市でも制定されている議会基本条例に

ついて協議しましたが、本市議会では、まず具体的な改革を一つずつ進め、その結果として条例制定を検討することになりました。今後は、各会派から提出されている具体的な改革項目について、必要性、方向性等を取りまとめた上で個別に検討を加えることとしており、出来ることからスピード感をもって取り組んでいきたいと考えています。

会派活動報告

新政会

●実施日

平成24年1月31日(火)~ 2月2日(木)

- ●参加人数 6名
- ●活動内容
- ①宮城県石巻市視察

(平成24年1月31日)

- ○被災とガレキの状況視察
- ②福島県いわき市視察

(平成24年2月1日)

○被災概要と震災後の危機 管理体制の見直しについて



いわき市勿来支所にて

- ③横浜市パシフィコ横浜での 研修(平成24年2月2日)
 - ○第16回「震災対策技術展」 セミナー受講と展示会見学

新風会

●実施日

平成23年10月11日(火)~13日(木)

- ●参加人数 5名
- ●活動内容
 - ①青森県弘前市視察

(平成23年10月11日)

○産学官連携について



弘前市役所にて

②第6回全国市議会議長会研 究フォーラムin青森(青森 市)への参加

(平成23年10月12・13日)

- ○基調講演「二元代表制と 地方議会改革」
- ○パネルディスカッション 「地方議会と直接民主主 義についてし
- ○課題検討「議会基本条例 について」

清志会

●実施日

平成24年5月15日(火)·16日(水)

●参加人数

3名+1名(新政会から)

●活動内容

静岡県島田市視察

(平成24年5月16日)

○震災ガレキの受け入れ処理を 実施した島田市の溶融スラグ …

の最終処分場の現地視察



島田市田代環境プラザにて

○田代環境プラザで課長より ガレキ受け入れなどの経緯 と受け入れたガレキの放射 線量などの詳しい説明を受 ける。

●実施日

平成24年5月14日(月)~18日(金)

- ●参加人数 1名
- ●活動内容
 - 全国市町村国際文化研修所 (滋賀県大津市)での研修
 - ○市町村議会議員研修(地方 自治基本コース)

日本共産党宇部市議会議員団

●実施日

平成24年1月23日(月)~25日(水)

- ●参加人数 4名
- ●活動内容
 - ①神奈川県川崎市視察

(平成24年1月23日)

- ○公契約条例について
- ○議会改革について ②北海道帯広市視察
- (平成24年1月24日)
 - ○中小企業振興基本条例に

ついて

- ○公共工事、業務委託契約 における労務賃金適正化 対策について
- ○議会改革について



帯広市役所にて

公明党宇部市議会議員団

●実施日

平成24年3月29日(木)・30日(金)

- ●参加人数 4名
- ●活動内容

参議院議員会館(東京都千代 田区)での研修

- ①自殺防止対策について(内 閣府)
- ②子ども・子育て新システム について(内閣府、厚生労 働省、文部科学省)

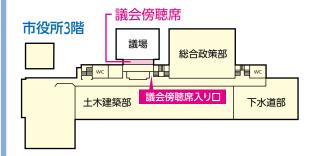


参議院議員会館7階より

議会を傍聴しませんか

市議会の傍聴を希望される方は、市役所 3階市議会傍聴席入り口(階段上り口)の受 付で、住所、氏名をご記入のうえ、傍聴券 の交付を受けて入場してください。

なお、傍聴席(53席、車いす席1席)に限 りがあるため、傍聴希望者が多い時には、 入場を制限することがあります。



平成24年6月定例会本会議傍聴人数

日 付	日程	傍聴人数	備考	
6月 7日(木)	1	1		
11日(月)	2	34	一般質問6人	
12日(火)	3	37	一般質問8人	
13日(水)	4	21	一般質問7人	
14日休)	5	1	質疑2人	
20日(水)	6	0		
計		94		

※委員会も傍聴することができます。

市議会コラム 🏖

政務調査費については、その使い方によっ ては、話題になることがありますが、宇部市 議会では、議会の審議能力の強化を目的とし、 地方自治法に基づき条例を定め、議員の市政 に関する調査研究に資するため、各会派に対 して、議員一人あたり月額2万円が交付され ています。

"政務調査費について"

これの使途は、宇部市条例に定めてあり、

- ○研究・研修・調査等のための費用
- ○書籍等を購入する為の費用
- ○事務所を設置・維持管理するための費用 等に充てられますが、ほとんどの会派は全国 市議会議長会等の主催する研修会や懸案事項 の調査のための視察又は資料代に大半を充て ており、議会の活性化を図るための議員活動 に有効に使っています。

なお、各会派は毎年度ごとに市議会議長に 領収書を添え、会計報告をしています。

(髙井 仁)

編集後記

このたびの6月議会では、全体の議案数が 少なく、一般質問に精力を傾けていた議員が 多かったようです。常任委員会報告には苦労 しました。

『議会だより』は、年4回の定例議会の内容 を市民に報告して、大事な市議会を身近に知 ってもらうのが目的です。一般質問は『FM

きらら』でも生放送されていますが、議会を 積極的に公開することにより、議員と執行部 の言葉使いも、以前と比較して市民にわかり やすく丁寧になったような気がします。

政治が身近になり市民の関心が高まること は、市議会の活性化につながり、市民の声が 市政に反映されやすくなるのではないでしょ うか。

仁

議会だより編集委員会

委員長 志賀 光法 委員 唐津 正一 委員 高井 副委員長 安藤 巧 委員 河崎 委員 時田 洋輔 運

■市議会への問い合わせ

宇部市議会|検索

委員 猶

委員 長谷川耕二

克実

〒755-8601 宇部市常盤町一丁目7番1号 宇部市議会事務局 ☎34-8812 四31-4678 ホームページ http://www.city.ube.yamaguchi.jp/shisei/shigikai メール info-gikai@city.ube.yamaguchi.jp